

エリーゼをハブとした機器との連動により、さらなる業務の効率化を実現します。

ELISE 4 納入事例

大妻中学高等学校図書室

2008年にELISEが導入され、2013年にバージョンアップを行いました。学内で最も利用される校舎の1階にある図書室は、エントランスも開放感にあふれていて、生徒がアクセスしやすい環境です。

利用の集中する休み時間や放課後でも、スムーズに手続きが行えるよう、カウンターには貸出・返却・レファレンス業務用の端末が3台設置されています。貸出・返却手続に要する時間の軽減、的確な情報が求められるレファレンス業務への活用は、利便性の向上とともに、生徒の主体的な学びを支える知的活動の活性化にもつながっています。

また、検索用端末は、キーボードタイプとタッチパネルタイプの2種類があり、目的や利用に応じたきめ細かい検索サービスの提供も可能にしています。



システム構成

サーバー機 1台、業務用ノートPC 1台、カウンター用デスクトップPC 3台、キーボードタイプOPAC 1台、タッチパネルタイプOPAC 1台、インターネット閲覧用PC 5台

東北女子大学附属図書館

2010年の校舎新築にともない、図書館のリニューアルと同時にELISEとICが導入されました。青森県内の大学では初めてのICシステムの導入館となります。事務室とカウンターの業務用PCにはICリーダライタが接続され、効率的な運用操作で利用者への提供時間が大幅に短縮されました。

館内には学生が自由に利用できるイントラネット型の検索用端末 (OPAC) を6台設置、学生が自ら貸出処理を行えるIC自動貸出機も設置されました。もちろん、蔵書点検にもICタグの利便性は活かされており、短期間で効率よく実施できるようになっています。



システム構成

データベースサーバ、イントラネット検索用サーバ、業務用端末 2台、検索用端末 6台、インターネット閲覧端末 4台、IC自動貸出機 1台、IC式ダブルゲート

立正大学付属 立正中学校・高等学校図書館

1999年にELISEが導入されました。当時、図書館システムの中でもあらゆる市販MARCに対応し、かつ直接MARC取込みが可能な手軽さは画期的であり、選定の第一理由でした。その後、2013年、品川区から大田区への学校移転開校にともない、ICタグの導入が決まりました。図書館総合システムやICタグ・ICゲートを導入することにより、貸出・返却手続に要する時間は飛躍的に縮減され、利用者の利便性は高まりました。



システム構成

サーバー機 1台、業務用PC・ICリーダライタ 2台、業務用プリンタ 1台、ノートPC・ICリーダライタ 2台、検索用OPAC 2台

